

会議名	平成 29 年度港区市街地再開発事業事後評価委員会（第 3 回）																																										
開催日時	平成 30 年 3 月 20 日（火曜日）18 時 30 分～20 時まで																																										
開催場所	港区役所 6 階会議室																																										
委員	<table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>氏名</th> <th>出欠状況</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>秋田 典子</td> <td>欠席</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>有賀 隆</td> <td>欠席</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市古 太郎</td> <td>出席</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>副委員長</td> <td>中井 検裕</td> <td>欠席</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>服部 圭郎</td> <td>出席</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td></td> <td>加生 武秀</td> <td>出席</td> <td>区民</td> </tr> <tr> <td></td> <td>堀江 朱音</td> <td>出席</td> <td>区民</td> </tr> <tr> <td>委員長</td> <td>野澤 靖弘</td> <td>出席</td> <td>行政</td> </tr> <tr> <td></td> <td>坂本 徹</td> <td>出席</td> <td>行政</td> </tr> </tbody> </table>			役職	氏名	出欠状況	備考		秋田 典子	欠席	学識経験者		有賀 隆	欠席	学識経験者		市古 太郎	出席	学識経験者	副委員長	中井 検裕	欠席	学識経験者		服部 圭郎	出席	学識経験者		加生 武秀	出席	区民		堀江 朱音	出席	区民	委員長	野澤 靖弘	出席	行政		坂本 徹	出席	行政
役職	氏名	出欠状況	備考																																								
	秋田 典子	欠席	学識経験者																																								
	有賀 隆	欠席	学識経験者																																								
	市古 太郎	出席	学識経験者																																								
副委員長	中井 検裕	欠席	学識経験者																																								
	服部 圭郎	出席	学識経験者																																								
	加生 武秀	出席	区民																																								
	堀江 朱音	出席	区民																																								
委員長	野澤 靖弘	出席	行政																																								
	坂本 徹	出席	行政																																								
事務局	街づくり支援部 開発指導課 再開発担当																																										
議事次第	1 開会 2 議事 六本木三丁目地区第一種市街地再開発事業の事後評価（二次評価） 3 その他（報告事項） 次年度の事後評価対象地区について 4 閉会																																										
配布資料	資料 1：六本木三丁目地区第一種市街地再開発事業 事後評価の概要（案） 資料 2：六本木三丁目地区第一種市街地再開発事業 事後評価調査書（案） 参考資料 1：港区市街地再開発事業に係る事後評価制度運用基準 参考資料 2：六本木三丁目地区第一種市街地再開発事業の事後評価（一次評価）																																										
会議の結果及び主要な議題・発言																																											
	<b>1 事後評価委員会の開会</b> 野澤委員長より、第 3 回市街地再開発事業事後評価委員会の開会を宣言。 <b>2 議事</b> <b>○事務局による資料説明</b> 事務局より、第 3 回事後評価委員会を開催するにあたり、事前に各委員へ事																																										

	<p>前説明を行い、各委員のご指摘・ご意見を反映し「六本木三丁目地区第一種市街地再開発事業の事後評価の概要（案）と評価書（案）」をとりまとめたことを説明し、その後、配布資料の説明を行った。</p> <p><b>○同種事業の計画へのフィードバック（公開空地の整備）について</b></p>
【市古委員】	<p>計画の策定段階において、公開空地の整備については、区が適切な誘導を図るための仕組みとして景観条例や街づくりガイドラインなどは策定されていたのか。</p>
【事務局】	<p>六本木三丁目地区の計画を策定していた時期には、「港区景観指導要綱」に基づき、建物の色彩等について誘導していた。</p> <p>現在は、港区景観計画及び港区景観条例を策定しており、再開発事業など都市計画諸制度を活用する計画では、計画の熟度に応じて景観に関する専門家の方より意見・助言を頂きながら協議を進めている。</p>
【市古委員】	<p>公開空地の詳細な整備内容やデザインについても、指導・誘導していくことが重要である。</p>
【服部委員】	<p>港区の公開空地のデザインは 23 区の中でも優れていると思っている。港区は、再開発事業で整備する公開空地がより高い質となるよう、もっと指導してもよいと考える。</p>
【事務局】	<p>事後評価制度を活用しながら、事業で得られる知見をフィードバックしていく。</p> <p><b>○同種事業の計画へのフィードバック（様々な主体の参画・共同・連携によるまちづくりの実現）について</b></p>
【市古委員】	<p>具体的には、今後どのような姿を目指しているのか。</p>
【事務局】	<p>エリアマネジメント組織があると、居住者の地域活動への参加も高まると思うので、そのような組織を後押ししていきたいと考えている。</p>
【堀江委員】	<p>エリアマネジメントとしての制度が現時点ではないので、今後、仕組みづくりをしていただきたい。</p>
【事務局】	<p>現在、再開発の事前協議の段階から、事業者とともに、エリアマネジメントなどの取組みにより、地域の魅力をより高めていく工夫を検討している状況である。</p>
【服部委員】	<p>御茶ノ水ワテラスや白金アエルシティでのエリアマネジメントの取組みが面白い。御茶ノ水は学生が中心に、白金は地元商店会が中心となっている。住</p>

	<p>民は消費者として参加している状況である。新住民も関係できる仕組みになるとよい。</p>
<p>【野澤委員長】</p>	<p>白金アエルシティの取組みについては、地方都市との交流も兼ねているので、高輪地区総合支所も支援している。商店会は、参加者を増やす努力しながら活動を継続している。最近の傾向として、国が、収益活動ができる仕掛けをつくる制度を策定した。港区は、自治活動の主体を住民に限定するのではなく、法人も区民としてとらえ、自治活動に参加してもらおうとしている。そのきっかけとして、防災活動をしかけの一つとしている。</p>
<p>【市古委員】</p>	<p>都市防災の観点からは、公開空地を活用し、入居者同士の関係に加えて、周辺地域との連携についても検討をしていくことが重要であろう。</p>
	<p><b>○同種事業へフィードバックする主体について</b></p>
<p>【堀江委員】</p>	<p>同種事業へのフィードバックすることは良い事であるが、誰に対してフィードバックするのか。</p>
<p>【事務局】</p>	<p>事後評価制度は、得られた知見を今後の事業にフィードバックすることを目的とする。このようなことから、再開発準備組合に対して、区が指導・誘導する際に活かしていく。</p>
	<p><b>○事後評価制度の改善点について</b></p>
<p>【加生委員】</p>	<p>事後評価制度の改善点として、評価項目の「都市景観」と「地域の活性化」を分けることを挙げている。今回の評価で反映してもよいのではないか。</p>
<p>【事務局】</p>	<p>事後評価制度を策定し運用を始めた段階であり、まずは、制度を運用しながら課題を整理していく。なお、事後評価制度では、P D C Aサイクルにより不断の見直しをすることとしている。</p>
	<p><b>○その他</b></p>
<p>【市古委員】</p>	<p>事後評価書の中で、「市街地再開発組合理事長へのヒアリング」を行っている。今後の再開発を誘導していくうえでも貴重な資料である。</p>
<p>【服部委員】</p>	<p>全体の資料構成としてはよくまとまっている。</p>
<p>【加生委員】</p>	<p>誤記については、修正すること。</p>
<p>【堀江委員】</p>	<p>フィードバックする内容については、改善することなのか、良かったことなのか、わかるように工夫してほしい。</p>
	<p><b>○まとめ</b></p>
<p>【野澤委員長】</p>	<p>今回、各委員から頂いたご意見で反映できるところを反映し、「六本木三丁目</p>

<p>【各委員】</p> <p>【事務局】</p>	<p>地区市街地再開発事業の事後評価書」 とすることによろしいか。</p> <p>異議なし。</p> <p>了解した。</p> <p><b>3 その他（報告事項）</b></p> <p>事務局より、次年度の事後評価対象地区として、虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業を選定したことを報告した。</p> <p><b>4 事後評価委員会の閉会</b></p> <p>野澤委員長より、第3回市街地再開発事業事後評価委員会の閉会の宣言。</p> <p>閉会にあたり服部委員より、転籍する関係で事後評価委員を辞任することが報告され、野澤委員長より、服部委員には平成 25 年度より事後評価制度の策定に関わっていただいたことについて感謝の意を伝えた。</p>
---------------------------	---